

## 武豊町地域公共交通会議 第2回 議事録

日時：平成21年6月25日（木）  
 13:30～15:30  
 場所：武豊町役場  
 思いやりセンター2階会議室

1. 会長あいさつ
2. 新しい委員の委嘱等について
3. 議事
  - 協議事項1 第1回意見と対応案 . . . . . 資料1
  - 協議事項2 武豊町地域公共交通総合連携計画（案）について . . . . . 資料2  
 （武豊町コミュニティバス新規開設路線の運行計画（案） . . . . . 資料3）
4. その他
  - 報告事項1 武豊町バスフォーラムについて . . . . . 資料4
  - 報告事項2 事業者選定について

（敬称略）

1. 会長あいさつ	
武豊町長 初山芳輝会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・皆様、こんにちは。日頃は大変お世話になっております。本日はご多忙の中、ご出席下さいましてありがとうございます。</li> <li>・地域公共交通は重要な問題であり、安全安心、高齢者対応、生活の利便等、いろいろな切り口があります。</li> <li>・先日、地域でコミュニティバスを運営しているというテレビの紹介があり、参考になった。</li> <li>・前回の会議では、それぞれの立場からご意見をいただいた。さらに議論を深め、共通認識を持ちたい。</li> <li>・本日は2つの協議を行う。1つは前回の意見等、対応策についての確認、もう1つは連携計画案等について具体的に検討賜りたい。よろしくお願いいたします。</li> </ul>

2. 新しい委員の委嘱等について	
(1) 委嘱状の交付 (2) 委員等の紹介	
事務局	委員交代 武豊町議会議長 岩瀬氏→小山氏 武豊町副町長 石川氏→田中氏  役職変更 名鉄知多タクシー(株) 岡本氏 専務取締役→代表取締役社長 事務局長交代 田中→大岩
監事 小山委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第一回会議は岩瀬議員が出席したが、議長交代により今回から出席させていただく。</li> <li>・町議会としてもしっかりと議論していきたい。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・皆様のご意見をいただき、住民にとって良いバスとしたい。どうぞよろしくお願ひいたします。</li> </ul>
副町長 田中副会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・副町長に就任しました。どうぞよろしくお願ひいたします。</li> </ul>
事務局長 大岩	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局長を務めさせていただきます。委員の皆様には大変お世話になりますが、どうぞよろしくお願ひいたします。</li> </ul>

3. 議事	
協議事項1 第1回意見と対応案（資料1）	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本日は3名の委員から委任状をいただき、代理出席されている。</li> <li>・過半数を超える委員の出席をいただいております、開会要件を満たしている。</li> <li>・開催内容についてホームページで広くお知らせする予定なので、ご了承願ひたい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タクシー協会としては力不足かもしれないが、お役に立ちたいということで意見を出した。</li> <li>・事業者選定について、町が行うことについて、白紙委任をしたわけではない。事業者をどうやって選定するか、皆の意見を聞くべきではないか。</li> <li>・バスとジャンボタクシーのアセスメント評価、バスと乗合タクシーの比較評価について回答がない。はじめからバスありきで、乗合タクシーでやったらなぜうまくいかないかの記述がない。</li> <li>・想定人員15人というのは、延べなのか平均なのかかわからない。15人の分解をしてもらいたい。</li> <li>・前回の議事録を示してほしい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通とはタクシー的な（戸口から戸口）意味合いのものか、バスのな（地点から地点）の意味合いのものか、武豊町はどちらが必要か考えてほしい。</li> <li>・社会福祉協議会では町の依頼を受けて、送迎ボランティアをやっており、好評を得ている。これに公共性を持たせることが社会福祉の大きな課題だと考えている。</li> <li>・タクシー的なものを望むのか、バスのなものを望むのか検討したか。</li> <li>・これだけの予算だから事業者はこれを選んでということではない。武豊住民の生活に関することなので、協議していただきたい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「公共交通をよりよいものとするためのガイドライン」が示されている。ガイドラインでは計画づくりの必要性をうたっており、計画づくりを進める中で、事業者選定の考え方を議論することはできると思う。</li> <li>・事業者の選定を最終的に決定するのは、町となっている。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者選定は、町に委ねるとして、どのような交通サービスを考えるかを考えてほしい。</li> <li>・ドアからドアなのか、車両の大きさ、料金なのか、サービスの内容として何を指すのかを議論したい。</li> <li>・一便あたりの想定人員15人を精査しろというのは難しい。一定の考え方で示している。需要予測が上手くいくかは、わからない。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の住んでいる町では、1年目は1日130人だったものが、最近では、月平均で400人/日、600人/日を超えた時もある。どれが需要予測なのか。難しい。</li> <li>・利用者のターゲットはどこか。最初のターゲットを設定し、そこから増えていかないと意味がない。お年寄りから、若者まで利用できるようにしたい。</li> <li>・どこまでをサービスするのか、サービス内容は何か。</li> <li>・バスかタクシーかは手段であって、サービス内容から考えるべき。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料1-3での説明がなかった。事務局がどのプランを想定しているのかわからない。</li> <li>・高齢者を前提としているとうたわれており、当面は通勤通学をカバーしていないということなのでその枠組みの中で考えればよい。</li> <li>・想定人員15人はどの時点なのか、常時乗っているのかでは、タクシーでは対応できない。その点を判断すべきではないか。</li> <li>・車両の購入については事業者委ねるということだが、連携計画5年を同一事業者をお願いすると想定しているのか。往々にして入札により事業者を変えるのかにより、事業者の負担だけでは重いものになる。</li> <li>・リースなら町でもできる。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・想定人員15人が常時なのかはわからない。</li> <li>・事業者と相談して、利用者を年々増やしていきたい。</li> <li>・車両については、事業者で5年間調達していただくか、町が購入して毎年事業者を変える案もある。</li> <li>・今の財政状況からは、町が車を取得する余裕がない。5年間同一事業者を想定している。プラン4を想定している。プロポーザルで最もよい事業者を選びたい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タクシー車両でも乗合事業ができる。ドア to ドアだけではない。</li> <li>・タクシー車両による定時定路線が想定できる。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路運送法により、定時定路線もできるが、今考えている公共交通のサービスとして戸口からは好ましいのか。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民のニーズはどこか。それが一番大切だ。</li> <li>・アンケートをどのようにとったのか、説明してほしい。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・示した選択肢から選んでもらった。</li> <li>・在住者に郵送で配布。回答者の属性については18ページを参照。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸口は想定しないということによろしいか。</li> <li>・ある程度歩いていただいてという前提で、バス停によろしいか。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸口にバス停をおくことに問題はなかったか。</li> <li>・バスがなくなったことに不便はなかったか。</li> </ul>

副会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前回のバス担当していた。</li> <li>・ バスがなくなったことに対し、継続して欲しいという意見もあった。</li> <li>・ 町長、議会からも情勢が変わったので、検討の必要があるのではという声があがった。</li> <li>・ 変更点は、前は町の独断でやったが、今回は協議会という体制ができている。そうした点が違う。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 先ほど会長が言われたテレビ番組を見た。あれは立派だと思う。ただロケーションが違う。武豊町には3つも駅があり、自動車を持っている人も多い。</li> <li>・ 自転車に乗っているお年寄りがバスに乗るのか。</li> <li>・ 巡回バスがなくなったことで困った人がいたか。</li> <li>・ 住民は、公共交通は困っていないのではないか。</li> </ul>

3. 議事	
協議事項2 武豊町地域公共交通総合連携計画（案）について（資料2）	
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ サービス内容について、連携計画の中身にかかわることなので、説明をしていただきたい。基本的な方針を含めて説明してほしい。</li> <li>・ サービス内容を説明していただいた後で、再度議論したい。</li> </ul>
事務局	・ 資料2「武豊町地域公共交通総合連携計画（案）」の説明。
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 65歳以上の方でシミュレーションとの説明だったが、住民アンケートは全世代が対象である。65歳以上としたときには考え方が変わるかもしれない。</li> <li>・ スクールバスとして子供も使えるとよいと思うのだが。</li> </ul>
事務局	・ ターゲットは固定していない。
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通勤通学者は含めてない。</li> <li>・ 今回の実証実験までと、全体の計画として考えるべきことは、どこまでか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画の中での対象は、お年寄り等の移動制約者。通勤通学は対象外。</li> <li>・ 5年間の事業はここままで、子供は将来的に対応。</li> </ul>
委員	・ 第3章で外出時の交通手段として自家用車が圧倒的に多い分析されているが、エコモビリティ、今自動車を使っている人が公共交通に変えるという展開部分の人をターゲットにしているのか。
事務局	・ 統計資料（資料1-4） データの説明
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本的なターゲットは移動制約者であるのか。</li> <li>・ 利用促進等は基本として整理するところと、追加的に対応することで分けて議論すべきであろう。</li> <li>・ こうした統計についてみると、最初から子供、通勤通学者を対象とするのは難しいのではないか。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ p4、5は、ターゲットを制約していない。だれでもフリーに使えるとしている。</li> <li>・ p30の基本目標は、お年寄りをターゲットとして整理している。それが最終目標となってしまう方がいいのか。</li> </ul>

事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ p 30 は連携計画で5年間、p 4、5は総合計画で平成 32 年までの計画でスパンが違う。ご了承いただきたい。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画の枠組みがあり、委員の指摘のように、連携計画で目標を切ってしまうと総合計画の期間までいかない。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業者ではなく利用者として考えると、出来るだけ細かく回れるように、大型車両ではなく、ジャンボタクシーの方がサービスとしては良いと思う。</li> <li>・ 高齢者を中心にして考えると、出来るだけ家の近く、ドア to ドアに近い形が良いと思う。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 私もテレビ番組を見た。議論したことについて、リーダーが対応していた。住民でよく議論されていたことが参考になった。</li> <li>・ 地域の人に事業計画・内容をよく知ってもらうこと。地域の足として利用してもらえるよう老人会では説明している。</li> <li>・ 老人会には 3,100 人の会員がおり、47 ブロックがある。8 月 3 日に幹部会があるので報告し、意見交換し、事業内容を浸透させていきたい。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ サービス内容として、バス停まである程度出て行くことを理解してもらう。バス停設置については、制約条件があり難しいが、地元の人と議論してもらいたい。</li> <li>・ 車両のタイプは、議論を整理してほしい。障害者の対応をするのか、そうした方のヒアリングをしておくべきであろう。需要量だけではなく、そうした仕組みも考えておく必要がある。</li> <li>・ 事業者がそれを対応できるかどうかを選定の考え方にすればよいのではないか。</li> <li>・ 地域の方のご意見を把握してほしい。アンケートだけではなく、どこかで整理するチャンスがあればお願いしたい。この会でなくてもよいので、議論してほしい。</li> <li>・ 計画を修正しろと言っているのではなく、ご意見をいただいた上で直した方がいい所があれば直して整理した方がよい。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資料 3 「武豊町コミュニティバス新規開設路線の運行計画（案）」の説明</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3 年間実証運行した場合の国の補助金額、武豊町の負担額、利用者の負担額の全体像を示しておいた方がいいのではないかと参考資料でもいいので数値化してほしい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3 年間の実証運行は、予算計画を作る必要がある。それを周知する必要がある。</li> <li>・ 予算計画が示されないと皆さんにもわかりにくい。</li> <li>・ 3 年間の実証運行中、半額は国、半額を町や利用者運賃で負担することになる。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町は 5 年間の実証運行を行う。</li> <li>・ 3 年間は国の補助をもらいたい。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 補助の関係では、町の持ち出しが少なく済むとそれを他に投入できるようになる。</li> <li>・ スケジュールが分かるようにしておくべきだ。</li> </ul>

委員	・5年先は本格運行だと思っていたがどうするのか。
委員	・実証運行は本格運行が前提であり、そこの理解がなっていないとおかしいことになる。
委員	・補助期間は3年間だが、初期投資などがあるので1年毎に評価をする。より良い交通を作っていただき実運行で継続することを目指してもらいたい。
座長	・この計画では5年後は見えていない。そこを整理して示しておくべきだろう。やめる前提ではなく、継続する前提で次のステップを示しておく必要がある。その点、庁内で決めておいてほしい。
事務局	・5年でやめる事業にはしたくない。
委員	・事業者選定にあたっては、地元事業者を優先すべきではないか。
座長	・要望として聞くこととしておきたい。 ・事業のステップについて、地元の人たちと議論してほしい。 ・議事録は公開するようお願いする。 ・基本的に方向性は了承いただいているとしてよろしいか。
委員	(特に異議・意見なし)
座長	・ありがとうございます。

4. その他	
報告事項1	武豊町バスフォーラムについて(資料4)
報告事項2	事業者選定について
事務局	・資料4 説明
委員	・フォーラムの人数、対象はどうなっているのか。
事務局	・会場は170~180人程度収容できる。町民を対象としている。
委員	・パブリックコメントの時期、方法を伺いたい。このフォーラムだけか。
事務局	・8~9月になると思う。フォーラムにあわせながらホームページで示したい。

5. 閉会	
事務局	・以上を持ちまして終了させていただきます。ありがとうございました。